

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 : 2020年11月

事業所名:多機能型事業所 ゆいまある

保護者等数(児童数)14

回収数 14

割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	4	1	1	・ゆいまあるの建物はこじんまりしていますが、るんだなど広い活動スペースで体を動かしているのその部分はいと思います。 ・活動中の様子を知らないので部屋の状況が分かりません。	・ゆいまある るんだ・るんだ 交流棟のプレイルーム 屋外、公共の場(子どもの森)等を活用し、子どもの発達に合わせた活動を行っています。部屋の状況はいつでも見学可能です。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	1	・専門性は適切だと思います。 ・職員の配置数が分かりません。	・現在常時4名、緊急時等には、他の職員が手伝う等、加配の状態にあります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1	0	0		・建物の建築時、スロープ等、バリアフリーに対応した建物を準備しました。しかし不十分な点も多く、子どもの安全に十分に気を配り活動をするようにしております。冬季は、除雪をこまめに行い安全に注意しています。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14	0	0	0		・毎日成長するお子さんの状態を一日一日確認し振り返り、その日の計画、また個別の支援計画の取り組みに生かしています。お子さん、ご家族の状況に合わせ計画を立案、実施できるよう努めてまいりますが、利用や外出等の屋外のニーズ等、ご希望に添うよう努力します。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	1	0	0	・コロナの影響で活動自体が縮小傾向している中、近隣で楽しい遊び場を色々考えてくださっています。	・コロナ禍で様々な施設の活用や外出が気軽にできない状況になっていますが、法人内の事業所を活用したり、プールやプレイルームなど園内で楽しめるように工夫して遊びの場を広げられるように工夫するようにしています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	8	3	1	・あまり交流の機会はないと思います。 ・特別、交流を希望しません。 ・知らないだけかもしれないです。	・現在の所、この機会を準備できておりません。それぞれお子さんの発達段階に合わせて、学童との交流、るんだらんでの交流ができればと思います。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1	0	0		・利用契約時、重要事項説明書を用いて説明を行っています。また制度が変わったり、運営の状況が変わったときには、説明会を行います。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	0	0	0	・コロナの影響もあると思うので落ち着いたら実施されたいと思います。	・日々の連絡ノート、朝夕の引継ぎ時、個別支援計画、サービス利用計画の面談等で話させていただいておりますが、特に、情緒が不安定な時、新たな事にチャレンジしようとしている時等は、更に話し合い、お子さんの成長に繋げられればと思っております。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	0	0	0		・お子さんを育てる上で困っている事があれば相談してください。研修会等の開催など、継続して行っていきたいと思います。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	4	1	・父母会があるのですか？ ・よくわかりません。 ・知らないだけかもしれないです。	・現在、具体的な活動はありません。上記⑨のように何人かの保護者さんと、お子さんの成長に繋がるような研修会等、企画していきたいと思います。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合迅速かつ適切に対応しているか	10	3	0	1	・知らないだけかもしれないです。	・苦情については、重要事項説明書の14サービス内容に対する苦情相談をご覧ください。また苦情とまでは行かなくても何かありましたら、声をかけられる職員に声をかけて頂ければと思います。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	0	0	0		・職員全体での連絡事項や支援内容、状況の変化等の共有に努めたいと考えています。子どもには、その子どもがわかりやすい形で提示しています。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	3	0	1		・活動内容、連絡体制は、利用している子どものみにお渡しするようにしております。行事に関しては、長期休暇中に企画しております。自己評価の結果は皆様にお渡しすると同時にカナンの園のホームページでも公開しております。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	13	1	0	0		・個人情報は、同意いただいている連携の中で共有しております。また「〇〇さんで留めてほしい」という事があれば、その範囲で情報は留めます。	
非常時等	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	11	2	0	1	・知らないだけかもしれません。	・火事、地震、感染症、防犯についての対応は整備されております。

寺 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	0	1	・知らないだけかもしれません。	・避難訓練を実施しています。今年は総合避難訓練を2回実施しました。行事になると情緒が不安定になったり、避難訓練後に情緒を大きく崩すお子さんもありますので、その場合は保護者の方と相談の上行います。
	満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	0	0	・ゆいまる大好きです。夏休みほぼ通所しましたが、ニコニコでした。 ・とても楽しみにしています。
		⑱	事業所の支援に満足しているか	13	1	0	0	・支援についてはとても満足しています。送迎料金が高額なのでどうにかしてもらいたいです。一人往復1km10円のガソリン代を支払うのはとても高額だと思います。福祉の方にもバスなどのサービスがあると助かりますと要望を出しましたが難しいと言われました。 ・土曜日の送迎をやってもらえると助かります。預かりの時間をもう少し長くしてもらえると助かります。フルタイムで働けないです。フルタイムで働ける環境にして欲しいです。 ・利用回数が少ないですがきちんと対応して頂きありがとうございます。 ・可能であればもっと利用日が増えれば良いと思っています。

事業所における自己評価結果(公表)

2020年11月10日集計

公表 : 2020年11月

事業所名: 多機能型事業所 ゆいまある

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	2	4		・利用定員が多い時には他の場所も利用して過ごしている。 ・他の施設を利用している。 ・活動、状況に応じ過ごすスペースを他に設けている。
	② 職員の配置数は適切であるか。	3	3		・支援が多く必要な日には職員の配置を多くしている。
	③ 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	3	3		・玄関に段差があるがすのこを置き、軽減している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1		・日々の振り返りや個別支援計画の振り返りを担当職員全員でおこなっている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	6			・実施している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	4	1	1	・法人のホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	3	・行っていない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	5	1		・圏域の事業所見学。内部研修。 ・学園の研修に参加している。事業所内で必要に応じて行っている。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	2		・日々の支援を振り返り、アセスメントを行っている。支援計画に保護者意見欄を設け意見をうかがっている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	1	3	1	・使用していない。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			・担当職員で話し合い、状況に合わせたプログラムを立案している。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	2		・その都度、子ども達が楽しめるプログラムを検討している。
	⑬ 平日、休日、長期休業に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	3	3		・平日、休日、長期休暇に応じて活動と配慮事項を考え支援をしている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	2		・個々の取り組みと集団での活動を用意し計画している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	6			・毎朝打ち合わせをし当日の役割分担等を話し合っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	1	3	・夕方は送迎後、退勤している翌日の打ち合わせで振り返り共有している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			・業務日誌、個人記録を記入し支援を振り返っている。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	6			・半年に一回モニタリングを行い振り返っている。
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	2		・長期休み等、利用時間が長い日に工夫しておこなっている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。	6			・主に児発管が出席している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	5	1		・随時、関係のある学校と連絡取り調整している。
	㉒	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	1	4	1	・まだ実績がない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	2	1	・支援会議等で情報共有、相互理解に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2		・支援会議等で情報共有に努めている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	1	4	1	・実績がない。
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2		4	・るんだるんだ祭りを企画して地域の子供達と交流している。(コロナのため今年度はなし)
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2		・児発管が副部長として参画している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1		・家庭連絡帳で日々の状況を伝え合い共有している。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対抗力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	2	2	2	・事業所としてコンセンサスペアレンティングを導入している。
	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			・契約の際に説明をしている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	1		・面談、連絡ノートにて相談に応じている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	1	4	1	・放デイとして保護者会は立ち上げていないが研修等のお知らせは行っている。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			・苦情対応について重要事項説明書にて説明をしている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	2	2	・法人の機関誌で発信しているが定期的ではない。 ・法人としてはあるがゆいまる単独ではない。
	㉕	個人情報に留意しているか。	6			・個人情報保護規定を定めている。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			・視覚提示やジェスチャー等、個々に合わせた伝え方をしている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか。	3	3		・るんだるんだ祭りをやっている。(コロナのため今年度は無し。)
非常時	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	3	3		・マニュアルは整備しているが保護者には周知していない。 ・保護者へは周知していない。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に遭難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			・年2回以上実施している。 ・総合遭難訓練年2回実施済み。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応しているか。	4	2		・自己チェックリストをつけ振り返りを行っている。

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6			・個別支援計画に記載し了解を頂いている。
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	1	・対象児がいない
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5	1		・ヒヤリハット報告書を共有している。 ・ヒヤリハットをまとめているが共有できていない。